

市内の定期予防接種実施医療機関で個別接種をしています。対象期間内に接種すれば、費用は無料です。予防接種は通年実施です。体調の良い時に早めに予防接種を受けましょう。

◎「生後2か月から1歳(例)誕生日が4月1日の場合、6月1日の前日である5月31日からが該当します。」

種別	対象	受け方
小児肺炎球菌 (不活化ワクチン)	生後2か月から5歳の誕生日の前日まで	<p>【生後2か月から7か月に至るまでの間に接種開始の場合】 初回免疫: 27日以上の間隔をあけて3回接種(1歳を超えて2回目の接種を受けた場合は3回目を接種しない。また、2歳を超えた場合は2回目、3回目を接種しない。追加接種は可能) 追加免疫: 初回免疫(3回)終了後、3回目の接種日の翌日から60日以上の間隔をあけて1歳以降に1回接種</p> <p>【生後7か月から12か月に至るまでの間に接種開始の場合】 初回免疫: 27日以上の間隔をあけて2回接種(2歳を超えた場合は2回目を接種しない。追加接種は可能) 追加免疫: 初回免疫(2回)終了後、2回目の接種日の翌日から60日以上の間隔をあけて1歳以降に1回接種</p> <p>【1歳の誕生日から2歳に至るまでの間に接種開始の場合】 60日以上の間隔をあけて2回接種で終了</p> <p>【2歳の誕生日から5歳に至るまでの間に接種開始の場合】 1回接種で終了</p>
ロタウイルス (生ワクチン)	出生6週0日後から出生24週0日後または32週0日後まで (標準的な初回接種期間は、生後2か月から出生14週6日後まで)	<p>ロタリックス: 1回目の接種から27日以上の間隔をあけて、出生24週0日後までに2回目接種(計2回接種)</p> <p>ロタテック: 1回目の接種から27日以上の間隔をあけて、2回目接種 2回目接種から27日以上の間隔をあけて、出生32週0日後までに3回目接種(計3回接種)</p>
B型肝炎 (不活化ワクチン)	1歳の誕生日の前日まで (標準的接種期間は、生後2か月から生後9か月に至るまで)	1回目の接種から27日(4週後の同じ曜日)以上あけて2回目接種 1回目の接種から139日(20週後の同じ曜日)以上あけて3回目接種(計3回接種)
五種混合ジフテリア破傷風百日せきポリオヒブ (不活化ワクチン)	生後2か月から7歳6か月の前日まで	1期初回: 20日以上の間隔をあけて3回接種 1期追加: 初回接種(3回)終了後6か月以上、標準的には6か月から18か月までの間隔をあけて1回接種(計4回接種)
BCG (結核) (生ワクチン)	1歳の誕生日の前日まで (標準的接種期間は生後5か月から8か月に至るまで)	1歳の誕生日の前日までに1回接種
麻しん・(はしか)風しん (生ワクチン)	<1期> 1歳から2歳の誕生日の前日まで <2期> 小学校就学前年の4月1日から翌年3月31日まで(保育所・幼稚園等の年長児)	原則として麻しん風しん混合ワクチンを各時期に1回接種 * 2期の対象者に予診票を個別通知します。
水痘 (みずぼうそう) (生ワクチン)	1歳から3歳の誕生日の前日まで	標準的には6か月以上(最低3か月以上)の間隔をあけて2回接種
日本脳炎 (不活化ワクチン)	<1期> 3歳から(※)7歳6か月の前日まで <2期> 9歳から13歳の誕生日の前日まで	1期初回: 6日以上の間隔をあけて2回接種 1期追加: 初回接種(2回)終了後6か月以上、標準的にはおおむね1年の間隔をあけて1回接種(計3回接種) 1回接種 * 対象年齢になる頃に予診票を個別通知します。
二種混合ジフテリア破傷風 (不活化ワクチン)	11歳から13歳の誕生日の前日まで	1回接種 * 対象年齢になる頃に予診票を個別通知します。
子宮頸がんヒトパピローウイルス (不活化ワクチン)	小学6年生から高校1年生相当の女子	2回もしくは3回接種(年齢により、接種回数が異なります。) * 対象年齢になる頃に予診票を個別通知します。

※生後6か月から3歳までに、海外渡航などにより日本脳炎ワクチン接種を希望される場合は、定期接種として受けることができます。